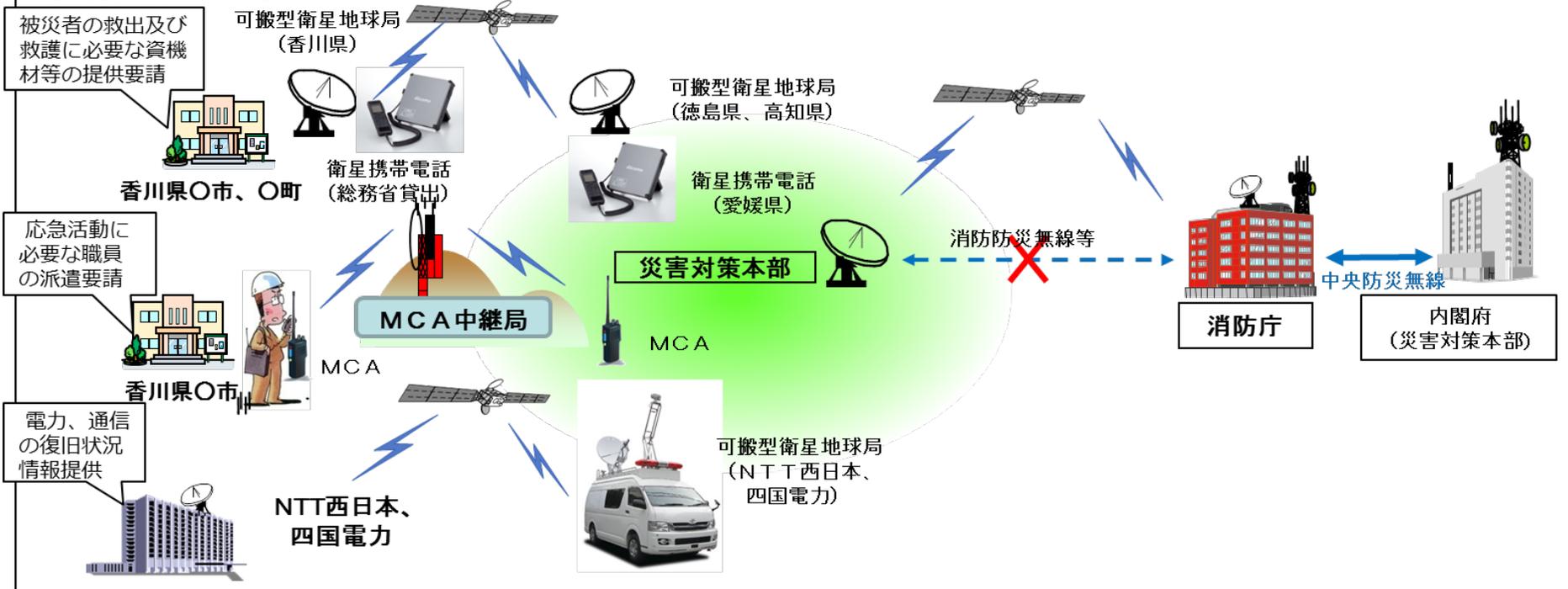


平成28年度四国地方非常通信訓練の概要（1）【参考】

- ◆ 四国地方非常通信協議会は、国、県、電気通信事業者等を構成員として、非常災害時における通信の確保のため、毎年、非常通信訓練を実施。
- ◆ 四国地方非常通信協議会は、全国で唯一、構成員が一同に会して訓練を実施しており、平成28年度は香川県で地震が発生したとの想定の下、11月8日（火）、香川県まんのう町において、可搬型衛星地球局、衛星携帯電話、MCA無線など多様な通信設備を持ち寄って通信回線を構築し、市町・県・国（内閣府）を結んだ訓練を実施。
- ◆ また、中国地方5県との情報伝達訓練、防災相互通信用無線局による情報伝達訓練、気球型基地局やドローン等の最新の災害対策用ICT機器の展示・デモを実施。

【訓練イメージ】



平成28年度四国地方非常通信訓練の概要（2）

香川県を中心に非常に強い揺れを感じる地震が発生し、電気通信事業者回線に輻輳するとともに防災行政無線の一部が途絶するとの想定の下、11月8日（火）、香川県まんのう町国営讃岐まんのう公園に、四国地方非常通信協議会構成員などが40機関、137名が参集し、可搬型衛星地球局、衛星携帯電話、MCA無線など多様な通信設備を活用した情報伝達訓練を実施しました。



情報伝達訓練



ドローンの展示



陸上自衛隊第14旅団の展示



気球型基地局の展示



移動無線基地局車の展示